

■花園天皇(萩原院) 95代天皇。歴代きっての文化人で、譲位後の長い人生に、「誠太子書」ほか、多くの文章を遺した。

はなぞのてんのう

永仁徳政令・1297＝ 持明院統の伏見天皇の第四皇子に生まれる。

・ ・ ・ ・ ・ 1298＝ 1歳： この年、京極為兼佐渡配流。伏見天皇が譲位し後伏見天皇践祚。邦良親王立坊。永福門院院号を定める。

・ ・ ・ ・ ・ 1300＝ 3歳： この年、兄の寛性親王が出家。室町院晴子内親王が死去。

後二条天皇・1301＝ 4歳： 親王宣下、立太子。この年、兄後伏見天皇が譲位し、大覚寺統の後二条天皇が践祚。

・ ・ ・ ・ ・ 1303＝ 6歳： 御書始。御手習始。この年、京極為兼を召還。「新後撰和歌集」奏覧。

・ ・ ・ ・ ・ 1304＝ 7歳： この年、後深草法皇が死去。

・ ・ ・ ・ ・ 1305＝ 8歳： この年、龜山法皇が死去。

・ ・ ・ ・ ・ 1306＝ 9歳： 。

・ ・ ・ ・ ・ 1307＝10歳： この年、後宇多天皇が出家。

將軍追放交替1308＝11歳： 後二条天皇が死去し、統交替で***践祚、即位。後宇多天皇の第二皇子尊治親王(9つ年長)が皇太子となる。**

・ ・ ・ ・ ・ 1309＝12歳： 禊行幸。大嘗祭。この年、准母広義門院西園寺寧子の院号を定める。

・ ・ ・ ・ ・ 1310＝13歳： **日記「花園院宸記」をつけ始める。**

・ ・ ・ ・ ・ 1311＝14歳： 元服。この年、尊円親王得度。北条師時・北条貞時が死去。

・ ・ ・ ・ ・ 1312＝15歳： この年、「玉葉和歌集」撰進。北条宗宣死去。

・ ・ ・ ・ ・ 1313＝16歳： この年、兄後伏見天皇に量仁親王(光厳天皇)生まれる。父伏見上皇が出家。

・ ・ ・ ・ ・ 1315＝18歳： この年、北条熙時死去。京極為兼を土佐に流す。

北条高時執権1316＝19歳： この年、北条高時執権。

文保御和談・1317＝20歳： この年、父伏見法皇死去。 **幕府の介入(文保の御和談)で、**

後醍醐天皇・1318＝21歳： ***譲位。後醍醐天皇践祚。邦良親王立坊。後宇多法皇の院政が始まる。**

・ ・ ・ ・ ・ 1320＝23歳： この年、「続千載和歌集」奏覧。

後醍醐親政始1321＝24歳： **妙曉に受衣して出家。この年、後醍醐天皇親政はじまる。光明天皇生まれる。**

・ ・ ・ ・ ・ 1322＝25歳： この年、後宇多法皇が大覚寺に隠居。西園寺実兼死去。

正中の変・ ・ 1324＝27歳： この年、後宇多法皇死去。〈正中の変〉六波羅土岐頼貞を殺し、日野資朝らを捕う。

・ ・ ・ ・ ・ 1325＝28歳： 学問所を設置。この年、幕府が日野資朝を佐渡に遷す。「続後拾遺和歌集」奏覧。

北条分家執権1326＝29歳： この年、母の顯親門院洞院季子の院号が定まる。北条高時出家。皇太子邦良親王死去。量仁親王が立坊。西園寺実衡死去。

・ ・ ・ ・ ・ 1330＝33歳： ***皇太子量仁親王に与えた「誠太子書」成り、のちこの時代随一の格調高い大文章と評される。**

元弘の乱・ ・ 1331＝34歳： 六波羅北方に行幸。この年、幕府が日野俊基・法勝寺円観らを捕える。後醍醐天皇が笠置寺に入り、光厳天皇が践祚して康仁親王立坊。

・ ・ ・ ・ ・ 1332＝35歳： この年、幕府、後醍醐天皇隠岐に配流。日野資朝を佐渡に、日野俊基を相模に、北畠具行を近江に殺す。

鎌倉幕府滅亡1333＝36歳： 六波羅北方に幸し、伊吹太平護国寺に入り、京都に還幸。この年、和泉堺合戦。四天王寺合戦。吉野城陥落。摩耶山合戦。後醍醐天皇隠岐を脱出し、船上山に入る。赤松円心京都を襲う。久我縄手合戦。千種忠顕・足利高氏の勢京都に入り、六波羅敗れる。分陪河原合戦。新田義貞鎌倉に入り、北条氏滅ぶ。詔して光厳天皇・皇太子康仁親王を廃す。後醍醐天皇京都還幸。後伏見上皇出家。

二条河原落書1334＝37歳： 崇光天皇生まれる。

中先代の乱・1335＝38歳： 出家。この年、北条時行叛し、足利尊氏東下<中先代の乱>。

南北朝分裂・1336＝39歳： この年、後醍醐天皇延暦寺に行幸。北畠顕家の軍近江に入る。足利尊氏西走。後伏見法皇死去。兵庫合戦。光明天皇践祚。成良親王立坊。後醍醐天皇吉野に逃れる。

・ ・ ・ ・ ・ 1337＝40歳： 大徳寺を宗峯妙超の門流とする。この年、越前金崎城陥る。皇太子成良親王を廃す。宗峯妙超が死去。

足利尊氏將軍1338＝41歳： この年、後光厳天皇生まれる。和泉石津合戦で北畠顕家戦死。新田義貞越前藤島で戦死。足利尊氏を征夷大將軍となる。益仁親王立坊。義良親王遠州灘にて台風に遭遇。

後醍醐天皇没1339＝42歳： この年、後村上天皇践祚。後醍醐天皇死去。

五山制定・ ・ 1342＝45歳： **花園御所を関山慧玄に与えたほか、領地を処分。**

・ ・ ・ ・ ・ 1346＝49歳： 長福寺に行幸。

・ ・ ・ ・ ・ 1347＝50歳： 関山慧玄に妙心寺の造営を命じ、玉鳳院を慧玄の門流に相承させる。この年、「風雅和歌集」四季部成る。

・ ・ ・ ・ ・ 1348＝51歳： **没した。**